

公立高校入試情報 秋田県

【数学】

令和3年度秋田県入試の全体傾向

- 大問数は5問、小問数は25問でほぼ例年通り。
- 大問1は基本問題の小問集合（15問から8問を選ぶ形式）、大問2は関数や図形の小問集合（作図を含む）、大問3は相似（証明を含む）、大問4は確率、式による説明、大問5は1次関数と三平方の定理（2問から1問を選ぶ形式）から出題。
- 図形の証明問題は、例年通り出題。また、計算過程など、証明以外の記述問題も例年出ている。今年は大問3で相似を利用して平行四辺形になる説明を完成させる問題が出題された。

■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

■ 作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており、いろいろなパターンの問題があるので、対策が必要である。

★秋田県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●	
		文字と式	●	●	●	●	
		方程式	●	●	●	●	
		比例と反比例	●	●	●		
		平面図形	●	●	●	●	
		空間図形	●	●	●	●	
		資料の活用	●	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●	
		連立方程式	●	●	●	●	
		1次関数	●	●	●	●	
		図形の調べ方	●	●	●	●	
		三角形		●	●		
		平行四辺形			●	●	
		確率	●	●	●	●	
	データの比較と箱ひげ図	/	/	/	/		
	3年内容	式の計算		●	●	●	
		平方根	●	●	●	●	
		2次方程式	●	●	●	●	
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●	
相似な図形		●	●	●	●		
円の性質		●	●	●	●		
三平方の定理		●	●	●	●		
標本調査	●						
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5	
	小問数		24	23	23	25	
	記述問題	図形の証明(説明)		1	1	1	1
		その他の説明・証明など		2	1		1
		立式・解法の過程の記述		4	4	2	2
		作図(図形)		1	1	1	1
作図(グラフ)					1		